

適切な情報発信と対話によりステークホルダーとの関係強化を図ると同時に、ステークホルダーと連携し、新たな技術や価値を創出することで、持続的な成長と豊かな社会の実現を目指しています。

ステークホルダーとのコミュニケーション

サステナビリティ経営を推進する当社の理念と目的を共有するために、当社はステークホルダーとの多様な対話の機会を重要視しています。

対話を通じて、当社とステークホルダー、あるいは各ステークホルダー同士が相互に連携する関係を築き、ともに成長、発展していくことを目指しています。

ステークホルダー同士のつながりを深化させるコミュニケーション



ステークホルダーとの対話機会

ステークホルダー	目的	主なコミュニケーション
顧客	<ul style="list-style-type: none"> 事業を通じた社会課題解決に向けた協働 高品質な製品を提供し続けることによる、顧客満足度の向上 サステナビリティ等の取り組みの適切な開示による、信頼関係の構築・強化 	営業活動・技術サポート、顧客満足度調査、工場視察の受け入れ、CSR調査への回答、Webサイトにおける情報開示、サステナビリティ報告書
株主 (住友金属鉱山・BASF)	<ul style="list-style-type: none"> 株主への事業戦略、業績等の説明責任を果たし、グループ連携を強化 	株主総会、監査の受け入れ、技術交流
取引先	<ul style="list-style-type: none"> 公正かつ公平な取引により健全な取引関係を維持 調達方針およびCSR調達ガイドラインを共有し、サプライチェーン全体でのCSR調達を推進 	購買活動を通じたコミュニケーション、CSR調査の実施
協業先	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会に貢献する製品や新しい技術の開発を目指し、様々な企業と協業体制を強化 	プロジェクトを通じたコミュニケーション、共同研究
従業員	<ul style="list-style-type: none"> 役員と従業員の直接対話の機会の創出 労使対話による相互信頼関係の強化 従業員のエンゲージメント強化 活力のある職場環境の醸成 	エンployフォーラム(年2回実施)、労使協議会、役員ブログ、イントラネット
学校(大学)	<ul style="list-style-type: none"> サステナブルな社会を支える新たな技術・価値の創出 	インターンシップの受け入れ、共同研究
業界団体	<ul style="list-style-type: none"> 化学・触媒関連の業界団体や、社会課題解決に取り組む団体との意見交換、情報共有 	業界団体への加入(日化協、触媒工業協会、水素バリューチェーン推進協議会等)
地域社会	<ul style="list-style-type: none"> 若者の育成、地域環境保全等の社会活動を通じて地域の発展に貢献 地域社会との共存・共栄 	高専・高校の課外授業の実施、自治会や地主の方々との定期的な対話、地域清掃活動、地区商工会や環境関連協議会への参画、地区スポーツ大会への参加、地方自治体公共施設へのAED広告協賛

地域貢献活動

■ 狩野川水系の水質保全活動

沼津市に工場を持つ当社は、狩野川水系における水質の保全を促進し、住み良い生活環境を確保することを目的として活動している「狩野川水系水質保全協議会」に参画し、環境保護活動に取り組んでいます。

このほか、静岡県沼津市の「クリーン沼津」、茨城県坂東市の「クリーン坂東」という環境保全プログラムに参加し、地域の清掃活動を行っています。



水質保全活動を行う狩野川水系

■ 公共施設へのAED設置支援

当社では、茨城県坂東市の公共施設にAEDを設置する活動を支援するため、AED協賛広告を実施しています。

2022年度は、坂東市役所、岩井保健センター、総合体育館、市民音楽ホール合計4施設、5カ所の設置を支援しました。

■ 文化・スポーツ支援

当社は、地域におけるスポーツ活動振興の一助として、地域マラソンなどへの協賛を行っています。

2022年度は、「しずおか市町対抗駅伝」に協賛したほか、当社事業所が位置する沼津チームへの応援タオルの寄贈などを行い、地域の皆様との交流を深めました。

つくば事業所においても、3年ぶりに開催された「坂東市将門ハーフマラソン大会」に参画しました。



寄贈した応援タオルを掲げる沼津チーム

■ 地域の教育支援

当社は、地域の未来を担う学生たちの教育支援活動として、小学校のニュースレター作成をサポートするほか、高校・高専生の課外授業に参画しています。

- [小学校] ・ニュースレター作成支援：
坂東市立神大実小学校、沼津市立原小学校
- [高校・高専] ・Futureしずおか*：
沼津工業高等専門学校の課外授業の支援

*Futureしずおか：高校生に地域企業で働く、地域で暮らす魅力を発信する、静岡新聞社のプロジェクト。



沼津工業高等専門学校の課外授業

■ 国際技術交流

■ 南アフリカ科学技術使節団の訪問受け入れ

2022年10月、沼津事業所では南アフリカから訪日した科学技術使節団の技術見学の受け入れを行いました。今回の訪問は、日本と南アフリカの「再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発*」の研究代表機関である沼津工業高等専門学校を、南アフリカ科学技術使節団が視察するのにもなって実現したものです。当社の貴金属触媒の最先端技術を見学していただき、同使節団との国際交流を図りました。

*「地球規模課題対応国際科学技術協カプログラム(SATREPS)」に採択された研究課題



沼津事業所を見学した南アフリカ科学技術使節団